

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	観光行政に要する一般的経費	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	今後、人口の減少が予想されており、加古川市の賑わいを発展させていくためには、市外との交流人口を増やしていく必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川市の魅力を市内外に発信し、観光振興を推進することを目的とする。
対象 ※誰、何に対して	観光客
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川観光ガイドパンフレットや「わがまち加古川60選」冊子の作成・配付や、日岡山公園ぼんぼり設置事業を実施する。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	4,073 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	1,250 千円
	一般財源	2,823 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	4,073 千円	4,016 千円	4,059 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 観光パンフレットの作成・配付により、観光振興を推進できており、一定の成果は得ていると考える。
---------------------------------------	--

事務事業名	観光行政に要する一般的経費	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	まち案内所管理運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成17年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	加古川地区
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	市民ギャラリーの利用について、平成29年6月にカピル21ビル3階からJR加古川駅構内に移転したことにより利用者が増加した。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	展示スペースの維持管理並びに設備面の充実を行うことでサービスの向上を図り、不具合なく快適に利用してもらい、利用効率性を高める。
対象 ※誰、何に対して	加古川駅構内のまち案内所兼市民ギャラリー、利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川観光協会へ委託により管理運営を行う。●観光案内業務●ギャラリー利用者からの利用料収納業務●設備及び備品等の管理

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	1,950千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,950千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	1,950千円	2,556千円	6,800千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	市民ギャラリーについて、移転や利用促進のPR、自主企画展示の実施により、利用が増加した。

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	まち案内所管理運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
施設数	施設	1	1	2

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
まち案内所入場者数	人	59,535	49,810	41,546
ギャラリー展示回数	回	62	42	40
活動指標分析結果	まち案内所の入場者数、ギャラリー展示回数とも、前年度と比較して大幅に増加した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
まち案内所におけるまち案内件数	件	6,749	6,642	7,584	平成31年度	7,500
市民ギャラリー入館者数	人	18,006	12,395	13,527	平成31年度	8,500
成果指標分析結果	案内件数はほぼ前年度と同程度の成果だったが、市民ギャラリー入館者数は大きく増加した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	観光施設維持補修事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	経年劣化の看板が増加し、修繕が必要になってきている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	観光施設を維持・整備していくことにより、観光客の誘客の向上を図りたい。
対象 ※誰、何に対して	観光施設3箇所(高御位山登山道・便所、平荘湖公衆便所、城山登山道)及び観光看板
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	高御位山登山道、城山登山道、平荘湖トイレについては、地域の財産として大切にしている地元町内会の協力を得て、きめ細やかな維持管理を行う。また、観光地へのルート案内の役割を果たす観光看板の維持管理を行うことにより、観光客の利便性を向上させる。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	1,617千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,617千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	020観光施設維持補修事業

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	1,617千円	4,505千円	1,676千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	観光施設の管理を町内会に委託することで、きめ細やかな維持管理が可能となり、観光客の集客および満足度の向上に繋がっていると考えられるが、観光看板については、老朽化に伴い、維持補修費用が膨らんでくると考えられる。

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	観光施設維持補修事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	事務所維持補修事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成18年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	平成26年度に観光課が新設されたため、観光課単独事務所となる。平成28年度、機構改革により観光振興課に名称変更。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	観光振興課事務所の維持補修を実施する。
対象 ※誰、何に対して	観光振興課事務所
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	観光振興課事務所の清掃及び警備業務・自動ドアの点検業務等を委託する。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	9,267千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	99千円
	一般財源	9,168千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	9,267千円	9,212千円	9,189千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 事業の成果は妥当である。

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	事務所維持補修事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり地域協賛事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	平成16年度から市の主催事業から協賛事業に変更することにより、自主的に計画・実施する要素が拡大し、それぞれの地域の独自性を活かした「おまつり広場」が開催されている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	各地域の自主性・独自性を活かしたまつりを開催することにより、地域住民の連帯と世代間交流を図ることを目的とする。
対象 ※誰、何に対して	町内会連合会単位で形成する「おまつり広場実行委員会」(合同開催も可)及びハモリ i n g & ゆずっこコンテスト実行委員会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	各実行委員会に補助金として支払い、おまつり広場運営の補助を行う。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	8,911 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	8,911 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	010加古川まつり事業

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	8,911 千円	9,100 千円	8,760 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>各地域の自主性・独自性を活かしたまつりを開催することを目的に実施されており、市の関与は妥当であると考えられる。しかしながら、実施時期が市内学校の夏季休業期間中となっていることから、熱中症対策により一層留意する必要がある。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり地域協賛事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	263,697	265,055	266,433

【事業実績】

活動指標名	単位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川まつり地域協賛会場数	会場	16	18	17
活動指標分析結果	基本的には連合町内会単位で開催されており、妥当なものと考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目標値
加古川まつり地域協賛事業参加者数	人	58,900	60,500	71,800	平成31年度	76,000
成果指標分析結果	7月28日に開催予定であった平岡東会場及び八幡会場については、台風接近に伴い中止となったため、前年度と比較し参加者数が減少した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川観光協会運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成17年度～永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	加古川観光協会の運営負担金として、加古川市と加古川商工会議所から負担金を交付している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川の魅力を高め、観光によるまちづくりに貢献し、多くの人々が訪れるにぎわいのあるまちを創出することを目的とする。
対象 ※誰、何に対して	加古川観光協会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	観光事業を展開している加古川観光協会に対して負担金を交付する。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	2,500千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,500千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	2,500千円	2,500千円	2,500千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 協会が実施する事業については一定の成果を得ており、当事業は妥当なものとする。今後も、さらなる観光PRや収益事業の強化が必要である。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川観光協会運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川観光協会	団体	1	1	1

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川観光協会	団体	1	1	1
活動指標 分析結果	妥当であると考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
観光客入込数（兵庫県 観光客動態調査：観光 客17地点）	名	2,313,727	2,191,570	2,261,277	平成31 年度	2,307,000
成果指標 分析結果	平成29年度に中止された神鋼フェスティバルが平成30年度は開催されたことから、入込客数が回復した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川菊花展等運営補助事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	平成19年度から加古川菊花展等補助金として、「加薫会」及び「加古川ばら会」に補助している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	ばら及び菊作りを通じて、美しい自然と明るい郷土を創造するとともに、市民の豊かな心を養うことを目的とするが、同時に市内外から集客を見込める展覧会としたい。
対象 ※誰、何に対して	加薫会及び加古川ばら会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	菊花展、ばら展をそれぞれ主催している「加薫会」及び「加古川ばら会」に加古川菊花展等運営補助金を交付している。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	1,525 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,525 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	1,525 千円	1,552 千円	1,545 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	菊花展、ばら展の開催については妥当な成果を得ているが、より多くの来場者、出展者を確保できるようPR方法に工夫が必要である。

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川菊花展等運営補助事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加薫会	団体	1	1	1
加古川ばら会	団体	1	1	1

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川菊花展開催数	回	1	1	1
加古川ばら展開催数	回	1	1	1
活動指標分析結果	開催数については、花の見頃等が影響するので妥当なものと考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
菊花展来場者数	名	2,000	2,000	2,000	平成31年度	2,000
ばら展来場者数	名	1,670	1,976	2,347	平成31年度	2,000
成果指標分析結果	2日間の開催のうち、1日が雨であったことから、ばら展の来場者が前年度と比べ減少した。菊花展については一定の参加者数を確保しており、妥当なものと考えられる。					

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり開催事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	少子高齢化が進み地域の人口が減少する中、地域住民の連帯意識の向上とふるさと意識の高揚が課題となっている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民総ぐるみで夏の風物詩を楽しみ、地域住民の連帯意識の向上とふるさと意識の高揚を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	毎年8月第1日曜日に花火大会を開催し、前日の土曜日を基本として、各地域で「おまつり広場」等のイベントを開催している。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	76,006千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	76,006千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	010加古川まつり事業

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	76,006千円	74,728千円	71,498千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	参加者数からは一定の成果を得ていると考えられるが、花火大会については、年々膨らんでいく安全対策費用をいかに抑えて安全を確保していくかが課題である。

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり開催事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	263,697	265,055	266,433

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川まつり行事数	件	20	22	21
活動指標分析結果	花火大会及びおまつり広場を主として、市内全域で行事が開催されており、市民の夏の風物詩となっていると考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
加古川まつり参加者数	名	155,600	151,100	168,500	平成31年度	200,000
成果指標分析結果	おまつり広場において、中止となった会場があったものの、花火大会当日の参加者が増加したことから、例年通りの参加者数となっている。					

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	観光まちづくり推進事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成28年度～永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	人口減少による交流人口増加の必要性から、観光振興に対する期待は高まっている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川市の観光情報を発信し、市民には市の魅力再発見を促し、市外在住者には加古川市への来訪意欲を高める。
対象 ※誰、何に対して	加古川市民及び市外在住者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川市観光まちづくり戦略に基づき事業を実施する。

【コスト】

	平成30年度(決算見込)	
事業費合計	8,522千円	
財源内訳	国庫支出金	4,220千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	4,302千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	055観光まちづくり推進事業

【コスト推移】

	平成30年度(決算見込)	平成29年度(決算)	平成28年度(決算)
事業費合計	8,522千円	7,683千円	15,884千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	加古川市観光まちづくり戦略に記載の事業を順調に実施しているが、個々の事業においては成果向上の余地が考えられる。

加古川市事務事業評価シート〈平成30年度実施事業〉

事務事業名	観光まちづくり推進事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	観光振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
加古川市人口（10／1付推計人口）	人	263,797	265,055	266,433

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度
戦略に基づく事業実施数	件	10	4	7
活動指標分析結果	観光まちづくり戦略記載の事業を計画どおり実施した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成30年度	平成29年度	平成28年度	目標年度	目 標 値
観光客入込客数	名	2,313,727	2,191,570	2,261,277	平成31年度	2,307,000
成果指標分析結果	平成29年度に中止された神鋼フェスティバルが平成30年度は開催されたことから、入込客数が回復した。					